

# 【 会 議 録 （ 概 要 ） 】

実施日時： 令和5年(2023年)8月28日(月) 午前10時00分～12時00分

会議名	越谷市行政経営審議会令和5年度第1回会議	実施場所	本庁舎3階会議室
件名 /議題	<b>【令和5年度第1回会議】</b> 1 開会 2 議事 (1) 第5次越谷市総合振興計画前期基本計画に係る令和4年度進捗状況について(政策課) (2) 第7次越谷市行政改革大綱実施計画 令和4年度実績報告書について(行政管理課) (3) 事務事業評価(事後評価)実施結果(令和4年度実施事業)報告(行政管理課) 3 閉会	会議資料: (■有 □無)	
出席者等	出席委員(五十音順) 浅野委員、大谷委員、後藤委員、斎藤委員、鈴木委員、高橋(晶)委員、高橋(扶)委員、田辺委員、野口委員、野沢委員、山下委員 事務局 野口行財政部長、野沢行政管理課長 行政管理課:和田調整幹、松本主事、石塚主事 政策課:野口政策課長、倉澤副課長、黒澤主幹 傍聴人 なし		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【資料1】第5次越谷市総合振興計画前期基本計画_進捗状況報告書(令和4年度)</li> <li>・【資料2-1】第7次越谷市行政改革大綱実施計画 令和4年度(2022年度)実績報告書</li> <li>・【資料2-2】越谷市行政改革の取組実績</li> <li>・【資料3-1】事務事業評価(事後評価)実施結果報告書(令和4年度(2022年度)実施事業)</li> <li>・【資料3-2】事務事業評価表(抜粋)</li> <li>・事前質問回答一覧及び別紙</li> <li>・資料1の正誤表</li> </ul>		
<b>●主な意見等</b>			
<b>【令和5年度第1回会議】</b> 1 第5次越谷市総合振興計画前期基本計画に係る令和4年度進捗状況について(政策課) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 進捗状況の指標について、どういう姿になりたいかを明確したうえで適切に設定すべきである。</li> <li>▪ 目標値の設定について、補足説明を加えるなど分かりやすく示すとよいのではないか。</li> <li>▪ 大項目や中項目、活動指標の因果関係が不明確なところがある。</li> </ul> 2 第7次越谷市行政改革大綱実施計画 令和4年度実績報告書について(行政管理課) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ コロナの影響を踏まえて指標等の見直しを行ったほうがよいのではないか。</li> <li>▪ 財政収支の見通しを把握し、行政改革の取組を進めていくべき。</li> <li>▪ ふるさと納税制度の拡充の取組について、プラス面だけでなくマイナス面も示すべきではないか。</li> </ul> 3 事務事業評価(事後評価)実施結果(令和4年度実施事業)報告(行政管理課) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 「廃・休止の方向で検討」の事業について、工事の終了等により事業が役割を終えたものなのか、検討して廃止したのかが分かりづらい。</li> <li>▪ 総合評価と今後の方向性の関連性に違和感がある。適切に評価を行い、その中で次の改善につなげていくべき。</li> </ul>			

# 会議録(要旨)

## 1 開会

## 2 議事

議事に入る前に傍聴人がいないことを確認。

### 報告事項

(1)第5次越谷市総合振興計画 前期基本計画に係る令和4年度進捗状況について会議資料に基づき、事務局より説明を行った。

### 報告事項に対する質疑

#### ○委員

全体計画の進捗状況は、具体的な政策の計画の進捗、課題、改善策が盛り込まれるべきであると思います。

コメントは3つです。1つ目は、達成指標が必ずしも適当ではないものが散見されることです。プロセスの途中のところ指標として切り取られているので、本当にどういう姿になっていたらいのかということブラッシュアップし続けていただきたいと思います。外部環境の変化を捉えて、民間の活動を誘発しながら、軌道修正していけるような体制を備えておいていただけたらと思います。そのときに参考になるのがこの計画であり、めざすべき姿を庁内庁外で共有し、進捗状況をきちんと把握していくことが大事だと思います。

2つ目に、めざす姿に係る達成指標はこの目標値が適切かというところです。行政の中の人が見ると理解できても、市民の方々にとっては分かりにくいという状況があるかと思いますので、補足説明が必要ではないかと思います。

最後に、中項目の目標施策の方向で具体的な活動が書かれていますが、上位の大項目との因果関係が分からない部分があります。そこを、めざす姿と紐付けて説明することで、繋がり濃淡や、方向性の違いが見え、より主体的にその事業の改善の方向性というのが見えてくると思います。

#### ○政策課

達成指標や活動指標の設定自体が適切であることに加え、因果関係があるということが望ましい姿だと承知しております。来年度から後期基本計画の策定がありますので、いただいた貴重なご意見を重視し、適切な設定に努めてまいりたいと考えております。

2つ目として、状況が変化したときに素早く対応していくというのは当然のことではありますが、毎年の予算の組み立てもあり、なかなか難しい部分があります。今後、検討してまいりたいと考えております。

#### ○議長

後期計画の策定時に反映していただけるということですのでよろしくお願いします。

また、状況変化時の対応については、実務的に難しい面もあると思いますが、ご検討をお願いします。

#### ○委員

まず1点目に事前質問の回答について、もう少し事前に回答をいただきたいと思います。

2点目として、再質問としてメール等で質問してよいでしょうか。書面で共有化していった方が効率的ではないかと思いました。

3点目として、事前質問のNo.32で69ページの大項目が小中一貫校の整備と関連する考え方は、疑問が残ります。

PFI事業とのことで越谷市にとって大きな財政負担をもたらすものですが、市議会でこの契約が否決されたことによって、どのぐらいの財政的な負担や保護者への影響があるかを聞きました。

#### ○政策課

各事業等に対する事前質問の回答は、各担当部署から上がってきた回答になりますので、データ等を持ち合わせていません。

#### ○事務局

事前質問に対する回答につきましては、今後、可能な範囲で早めに送付させていただきます。

次に2点目の再質問でございますが、議題に付帯する内容でございますので、改めてメール等でご質問いただければ、ご回答させていただきたいと考えています。

また小中一貫校の話の審議ということになりますと、別のところで審議していることもございますので、この審議会では、事業の方向性を決定するなどの結論を出す形にはならないと考えております。皆様方からいただいた意見は最大限尊重させていただき、担当課の方にしっかりと申し伝えるというような対応とさせていただければと考えております。

#### ○委員

審議会で議論して、意見を担当部署につないでいただくのはありがたいと思いますが、財政と市民にどれだけの影響を与えたのかはやはり自覚していただきたいなと思っています。

#### ○議長

では議題の2つ目、第7次越谷市行政改革大綱実施計画令和4年度実績報告書について事務局から説明をお願いします。

(2)第7次越谷市行政改革大綱実施計画 令和4年度実績報告書について、会議資料に基づき、事務局より説明を行った。

報告事項に対する質疑

#### ○委員

電気の定期契約の見直しのところですが、令和3年度に391万円の実績があり、これを達成したからR4年以降は何もないということでしょうか。

#### ○事務局

電気契約の見直しにつきましては、契約自体を見直し、391万円の効果額が出ています。令和4年度も見直した内容で契約を締結しているため、毎年この効果額が出ますが、行政改革においては初年度に出た効果額のみを計上し、累積する方式としておりません。

#### ○委員

R3年度の目標と実績が一致している理由は。

#### ○事務局

この計画を進める前の段階から、契約の見直しを担当課で事前に検討していたものが目標とされ、結果、契約額が事前の検討額と同額となったため、契約額の相違によって金額が出たものです。

今までは複数で契約を各々事業課でやっていたものを、まとめることによってスケールメリットとして削減されたものになります。

#### ○委員

従来の契約方式でかかっていた金額と新たな契約金額の差額分を押し返してもらおうと効果額が分かりやすいと思います。

#### ○委員

1点目に、これも再質問は可能でしょうか。

2点目に、コロナの影響は相当大きいと思いますので、コロナ明けにもう1度、指標も含めて見直す必要があると感じました。

#### ○事務局

まず1点目の再質問については、承りますのでよろしくお願いいたします。

2点目の指標の見直しにつきましては、第7次越谷市行政改革大綱の計画期間が令和7年までとなっており、コロナ以降の対応も踏まえて、改めて皆様方には諮問答申という形でご意見をいただき、第8次の行革大綱でまとめていきたいと考えております。

#### ○議長

指標を作るにあたって、コロナの影響をどう受けているかをよく見ておく必要があると思います。現在の計画期間中によく把握し、次期計画に繋げていただければと思います。

## ○委員

第1次から第5次の行政改革でずっと、保育所の整備をしていると思いますが、このところ保育士をたくさん雇って保育所運営に力を入れ直しているように見えます。増やしたけれども、少子化が進んで必要なくなるというように繰り返すのではないかと、将来に無駄にならないか心配になりました。

## ○事務局

保育士や保育所の整備として、これまでは子供の数が増えてきていたため、保育所を増設しておりました。今回は、新たに2つの保育所を統合して、1つに整理をしております。また、退職などに伴い保育士11人を新たに採用しておりますが、育休や募集をしても集まらなかった等の理由で欠員が出ている状況もあります。このような状況の中、今年度から派遣職員による取組を進めようとしております。保育所の整備につきましては、今後の需要などもしっかり見極めた上で、整理をさせていただいているという状況でございます。

## ○委員

事前質問の中で、資料2-1の1ページに関して財政的効果額に対して目標値を設定していますが、これについて財政収支見通しとの関係はどうなっているのかを質問させていただきましたところ、回答は特に財政収支の見通しには反映していない状況ですとありました。

今回コロナ禍によって国からお金が入ってきて、基金を取り崩さなくても済んだとか、臨時的、限定的に膨らんだ事業を、通常運営に戻していくというサイクルが、必要になってくると思います。一旦膨らんだものを適正量に戻すことは難しいので、そこをしっかりとマネジメントして、引き続き取り組んでいただきたいと思います。

その中で、財政の健全性を確保していくために、改革や改善の取組を進めておられると思いますので、財政収支がどのくらい改善するのか、一方では新規の需要を見比べてみて、財政収支の見通しを把握する必要があると思います。

やはり財政収支見通しというのも、民間企業であれば機動的に修正していきませんが、行政が民間並みに機動的に修正するのはかなり難しいと理解しています。そのような目線を庁内で共有をして、次年度予算を工夫する検討をして運営していただくことがよろしいのではないかと思います。

## ○事務局

行政改革大綱の内容は次年度の予算編成に繋げております。行政改革大綱においては、中長期的な視点の見通しというのは反映されておられませんので、ある程度中期的なスパンでも見通しをしっかりと立てた上で、行政改革や予算編成、定員管理などをしっかり進めていくよう、検討させていただきたいと思います。

## ○委員

庁内ではきちんと把握されているという状況は理解しました。庁外に対しても、しっかりやっていますということをアピールすべきだと思いますし、議員の皆さんも理解すべきだと思いますか

ら、情報に偏りがないう工夫をしていただきながら、情報提供のあり方などを合わせて検討していただければと思います。

#### ○議長

既にある程度公開はされていると思いますが、よりわかりやすい公開に努めていただければと思います。

#### ○委員

事前質問回答一覧No.48で、ふるさと納税の関係ですが、報告書の中ではプラスの部分の記載がありますが、逆にマイナス面を合わせて書かないといけないのではと思います。

#### ○議長

事務局からの説明の中で、実際には流出額の方が大きいという話もありましたが、いかがでしょうか。

#### ○事務局

報告書に記載しておりませんが、ふるさと納税として寄付していただいた額は約2,000万円、一方で、税として外に出てしまっているのが約9億円です。このような状況に対応するべく、現在、ふるさと納税制度の取組について検討しております。

#### ○委員

表を見ると令和3年度は斜線ですが、今回はふるさと納税の返礼品を用意して、少しでも越谷市の方に取り込むということで幾分か取り戻しているということでしょうか。いろんな品揃えをしてあると思いますが、縛りがあったりするので、なかなか難しいとは思いますが。

#### ○委員

ふるさと納税の制度も、始まった当初から目的が離れ、今は返礼品目当てということもあります。本来の制度趣旨として、ふるさと納税は地方にお金をというものですので、越谷市がマイナスになるのは制度上仕方ないとも思います。

クラウドファンディングの方を拡充し、積極的にやっていただければと思います。

#### ○委員

保育園に対する保護者の意見等のうち、市に直接届いた意見というのはデータとして残されているのでしょうか。また、そのような意見はどこに伝え、誰に対して判断してもらえばいいのかわかりません。伝えた内容の回答を残していただければ同じような質問も減ると思いますが、そのような対応はどうなっているのでしょうか。

## ○事務局

保育所では、現場でまず受け付けるという前提でやっていますが、市役所の保育入所課、保育施設課でも意見を受けている状況がございます。

相談内容については取りまとめていると思いますが、それを公開するよりも、内部で共有をして対応に当たられているかと思います。

具体的な内容については、どこを窓口として指定すれば保護者の皆様が安心して預けることができるのか、改めて担当課に確認をし、ご回答させていただきます。

## ○議長

続きまして、3つ目の議題で、事務事業評価（事後評価）実施結果（令和4年度実施事業）報告書について、事務局から説明をお願いします。

(3)事務事業評価（事後評価）実施結果（令和4年度実施事業）報告書について、会議資料に基づき、事務局より説明を行った。

## 報告事項に対する質疑

### ○委員

1点目に再要望、再質問というのはできるのでしょうか。スケジュールを見ますと、令和5年8月の今日に行政経営審議会の報告、市民への公表ということですが、可能でしょうか。

2点目に、新しいスポーツセンターを整備するということで、民間資金を活用した事業として基本計画が出ていましたが、事前質問No.55の回答を見ますと、当初提案を受けたコンビニやスポーツ施設、生活利便施設の併設がかなわなかったとなっていることが疑問です。

それから事前質問のNo.57、南越谷にぎわい推進事業ですが、建設資材の価格高騰、人件費も上がっていること、今後他施設などの立て替えなどでかなりの費用が必要となることから、財政的な見通しを持って新築建て替えではなく、リフォームしていくことを市が発表しました。一方では、市が発表したことと違う方向の請願が市議会で採択されたようです。この点も議論をしたいと思いました。

3点目に、これは公表するというので、パブコメを実施するのでしょうか。

## ○事務局

まず、再質問につきましては、改めてメール等でいただければ、担当課の方と調整をして、ご回答させていただきます。

次に公表についてですが、本日の審議会でのご意見を踏まえて修正し、市民の皆さんに公表、報告という形になります。

### ○議長

報告事項ですので、ご意見、ご質問をいただいて、事実関係等で何か修正がある場合以外は、基本的にこのまま公表されるというものです。提案をいただいたものについては、次回以降に反映することだと思えます。

### ○委員

市民活動支援課のところで、交流館の項目が3つに分かれています。わざわざ3つに分ける必要があるのか疑問です。

廃止や休止の事業について、単に工事が終わった事業、役割が終わった事業なのか、検討してやめている事業なのかがわかりません。工事が終わった事業、役割が終わった事業などという書き方をするとわかりやすいのではないかと思います。

子育て充実事業ということで処遇改善の補助金がありましたが、保育園の先生や、支援員の給料がきちんと全員分上がって改善されたのでしょうか。

### ○事務局

まず市民活動支援課の公民館の事業で3つに分かれています。予算を科目ごとに整理をしておりますので、各施設においても指定管理であれば運営・修繕・管理の部分というような形で予算科目を決定しております。

### ○委員

分けて書いた方と3つを合わせた方と、どちらが仕事をやりやすいのかと考えました。

### ○事務局

交流館の指定管理につきましては、実は地元の協議会に委託をしている業務であり、協議会でしっかり運用していただいて、行政側で管理をするということで、予算科目を分けた方が、効果が出るものと考えております。

また、休廃止事業の見せ方につきましては、改めて事務局で検討させていただきます。

最後に3点目の子育て充実事業でございますが、国の補助金がございますので、賃金については要件に応じて上がっております。

### ○委員

事前質問回答一覧 No. 14、資料別紙のマトリックスで示していただいた表がございます。違和感があり、「見直しの上継続」以下の3つの区分が総合評価でなぜ「事業内容が適切である」と評価されているのか疑問です。

総合評価の「B課題が少しあり事業の一部見直しが必要」があるけれども、今後の方向性で「A評価」で「見直しの上継続」の18事業はBではないのか、「縮小・再構築の方向で検討」という1事業は、CやDにならないのか、「休廃止の方向で検討中」は元々総合評価でDとすべきではないのか、どのように評価されているのかが疑問です。事業を実施した振り返りの中で、計画や目標に



対して実施できたかどうか、それが指標として設定したものに對して達成したのか、その中で課題はあったのかなど検討していただきたいと思います。

例として、指標は達成したけれど、偶然、外部的環境によって事業を積極的に取り組まなくても達成できたものかもしれないし、一生懸命やって達成したかもしれません。根本から改善すべきかは所管課では認識しているはずなので、事実を捉えて分析をし、その上で今後の方向性をまとめていただけたら、不整合や違和感が少し解消されてくると思います。課題がないことがいいことではなく、やっていることを適切に評価し、次の改善に繋げていくという意識を持っていただければ、事業がよりよくなると考えます。

また、「休廃止の方向で検討」を見てみると、単に事業満了で終わるだけのものがその課題を見据えて事業の改善を図っているのかは疑問を感じました。事業期間が満了したらやり切りましたと評価し、「休廃止の方向」は環境変化で軌道修正しなければいけない、役割が終わったから期間前でも終了する、みたいなことを抽出できるような仕組みであるべきだと思います。

### ○委員

個別の評価表を見ますと、資料内には、事業終了やA評価に至った、至らなかった理由等のコメントがありますが、評価は個別の評価表を参照しないと明確な理由が見えてきません。処遇改善も国の補助金があり、99%の人は反映しますというような説明があればよくわかりますが、説明がないとなぜ止めるのかと思います。もっとわかりやすくなると思います。

また、スケジュールとしては、今回の再質問を受けて公表するのでしょうか。そうするとタイミングとしては9月に入るのでしょうか。

### ○事務局

8月に審議会の報告と、市民の皆さんへの公表ということですが、皆様から意見をいただいて修正・反映をする場合、8月では難しい場合には9月の早い段階で市民の皆さんに公表、議会にも情報提供できるように進めさせていただきたいと考えております。

### ○議長

スケジュール上の制約もあると思いますので、可能な範囲で反映するということがよろしいのではないかと思います。基本的には報告事項なのでそのまま公表されるのが大前提だと思います。致命的な部分があれば直すということをお願いできればと思います。

### ○委員

事前質問回答一覧のNo. 57 南越谷にぎわい推進事業は、事業の運営を適宜、軌道修正しながら適切に対応されてきた例かなとお見受けしました。一方で、その財政負担が将来どのぐらいに見込まれるのかを、早い段階で把握する手段として財政収支見通しがあるべきだと思います。

今後、計画している事業を、遂行していったらどういう財政収支になるのか、もう少し早いタイミングで議論できなかったのか、疑問としてあります。計画や財政収支見通しは全てが整合的に結

びついているべきものだと思うので、これらの情報をきちんと整理して意思決定いただくか、修正をタイミングよく実施していただけたらと思います。

#### ○委員

公表の関係で、できるところは修正して公表していただけるとのことですが、赤で皆さんに教えていただくと修正箇所がわかるので、後で教えていただくとありがたいです。ワードでコメントつけていただく形でも構いません。

#### ○委員

財政見通しとして毎年景気動向指数の増減等を加味して、P D C Aの中で実施して、総合振興計画と財政フレームという形で1000万以上の事業でこの10年間何をしてきたか、個別事業計画では、事業の取捨選択の議論がされていると思います。

ただ、物価、賃金の変動で手法を変えると、難しい部分もあります。その今後の大きな市債というのは、20年間の市政事業で返していく、未来の市民が負債を受けて利用できるということで、借金ベースになります。それは、最小費用で最大効果を出すよう事業運営を行い、チェック機構としての議会も十分認識した上での議論展開をしていただきたいと思います。請願権としては、市民は適正に権利として有して構わないけれど、一部分だけの議論とならないように、議会の運用をしていただければと思います。

#### その他特記事項

- ・次回の審議会スケジュール等について、事務局から説明を行った。
- ・机の配置についての意見を頂戴した。
- ・次回の諮問についての質問を頂戴した。
- ・審議会の議題についての意見を頂戴した。

### 3 閉会